



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

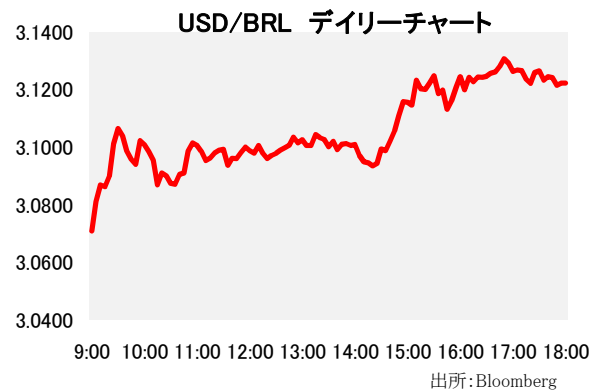
## 1. マーケット・レート

			3月3日	3月4日	3月5日	3月6日	3月9日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	2.9320	2.9800	3.0030	3.0640	3.1220	+0.0580
	BRL/JPY	Spot	40.82	40.18	39.99	39.42	38.81	-0.61
	EUR/USD	Spot	1.1174	1.1078	1.1027	1.0851	1.0853	+0.0002
	USD/JPY	Spot	119.71	119.71	120.15	120.73	121.15	+0.42
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12.966	13.044	13.115	13.270	13.519	+0.249
	Future	1Year(p.a.)	13.165	13.237	13.357	13.530	13.875	+0.345
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1.752	1.820	1.789	1.791	1.969	+0.178
		1Year(p.a.)	2.477	2.514	2.510	2.519	2.754	+0.235
株式	Bovespa指数		51,304	50,468	50,365	49,981	49,181	-800
CDS	CDS Brazil 5y		237.00	248.34	253.00	255.73	278.48	+22.75
商品	CRB指数		222.025	223.200	222.116	220.137	219.312	-0.82

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

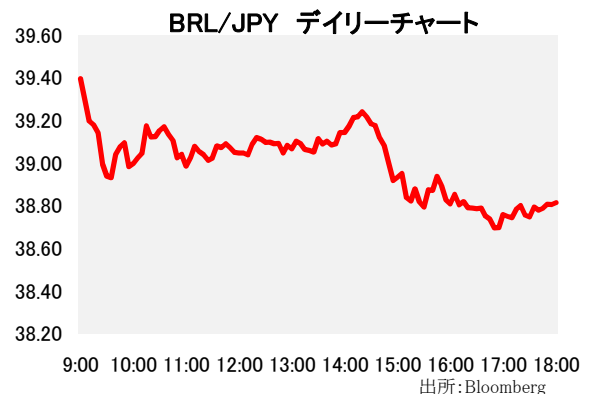
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	1.16%	1.26%	0.97%
貿易収支(週次)	--	-\$50M	-\$1063M



## 3. 要人コメント

クーニャ伯下院議長	ブラジルが投資適格級を失えば外貨準備は霧消する。我々は投資適格級を失うことを避けなければならない。
-----------	---------------------------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.0610で寄り付き、直後に本日の高値となる3.0600をつけた。早朝に発表された中銀のアナリスト予想調査でブラジルの見通しが更に弱まっていることが示されるとボベスパ指数が下落し、レアルも軟調推移した。先週金曜日引け後にブラジルの最高裁がペトロプラスをめぐる汚職疑惑に関して、21名の政治家に対して調査を強めると発表したことから、政治的な混乱が財政改革を後退させるとの懸念が高まり、レアルは下落した。引けにかけて安値となる3.1320を示現し、結局3.1220でクローズした。
- 朝方発表された伯中銀によるアナリスト予想調査では、2015年のGDP成長率予想が10週連続で下方修正され、-0.58%から-0.66%となった。2016年予想も1.5%から1.4%に引き下げられた。一方、インフレ率予想は2015年末が10週連続で引き上げられ7.47%から7.77%に大幅上方修正された。2015年末の為替レートの予想は2.91から2.95までレアル安方向に修正された。ブラジル経済先行きの見通しは引き続き弱まっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。